

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
満期保有目的の債券について・・・償却原価法(定額法)によっている。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
最終仕入原価法によっている。
- (3) 固定資産の減価償却の方法  
建物、建物附属設備及び什器備品・・・定額法によっている。  
ソフトウェア・・・法人内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっている。
- (4) 引当金の計上基準  
賞与引当金・・・職員に対する賞与の支払いに備えるため、支給見込額の当期対応分を計上している。
- (5) リース取引の処理方法  
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。
- (6) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 会計方針の変更

該当なし

### 3. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
奨学資金積立金	123,766,198	2,728,586	6,678,110	119,816,674
海外医療協力者会議積立金	4,102,765	1,028	0	4,103,793
ワーカー会議積立金	1,818,641	100,455	0	1,919,096
60周年記念事業準備資金	1,200,000	600,000	0	1,800,000
災害救援復興資金	13,549,604	1,392,018	2,865,380	12,076,242
海外保健医療協力資金	268,391,195	501,300	100,000	268,792,495
海外派遣事業資金	0	1,600,000	0	1,600,000
切手60周年記念事業準備資金	200,000	200,000	0	400,000
事務所取得資金	100,003,900	1,000,000	0	101,003,900
合計	513,032,303	8,123,387	9,643,490	511,512,200

### 4. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当)	(うち一般正味財産からの充当)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
奨学資金積立金	119,816,674	19,788,799	100,027,875	0
海外医療協力者会議積立金	4,103,793	0	4,103,793	0
ワーカー会議積立金	1,919,096	0	1,919,096	0
60周年記念事業準備資金	1,800,000	0	1,800,000	0
災害救援復興資金	12,076,242	4,213,890	7,862,352	0
海外保健医療協力資金	268,792,495	5,549,000	263,243,495	0
海外派遣事業資金	1,600,000	1,600,000	0	0
切手60周年記念事業準備資金	400,000	0	400,000	0
事務所取得資金	101,003,900	0	101,003,900	0
合計	511,512,200	31,151,689	480,360,511	0

### 5. 担保に供している資産

該当なし。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	347,625	347,624	1
建物附属設備	1,894,955	625,932	1,269,023
什器備品	9,802,688	6,662,128	3,140,560
合計	12,045,268	7,635,684	4,409,584

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
助成金					
東京都中小企業ワークライフバランス推進助成金	東京都	0	400,000	400,000	0
合計		0	400,000	400,000	0

8. 保証債務等の偶発債務

該当なし。

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
国 債	50,000,000	52,270,000	2,270,000
合 計	50,000,000	52,270,000	2,270,000

10. 指定正味財産からの一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産からの一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
受取災害救援復興寄付金の当期支出額	2,865,380
合 計	2,865,380

11. 関連当事者との取引の内容

該当なし。

12. 重要な後発事象

該当なし。

13. その他公益法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産増減の状況を明らかにするために必要な事項

従来、収益事業等として区分経理していた「使用済み切手運動事業」を公益目的事業である「海外保健医療協力事業」に統合し当該収益事業を廃止することが、2015年3月10日をもって内閣府より認定された。よって、2015年4月1日をもって、収益事業等会計の資産および負債を公益目的事業会計および法人会計に移行した。

(2015年度期首に収益事業等会計の流動資産をすべて公益目的事業会計に移行した。また、収益事業等会計の固定資産のうち什器備品を、流動負債のうち未払消費税等を公益目的事業会計へ移行し、流動負債のうち未払法人税等を法人会計に移行した。加えて収益事業等会計の敷金・保証金及び賞与引当金を公益目的事業会計に80%、法人会計に20%を移行した。)